



第4回 これからを生きる子どもと デジタルメディア



登壇：森口 佑介(京都大学大学院文学研究科 准教授)
佐藤 賢輔(発達保育実践政策学センター 特任助教)
野澤 祥子(発達保育実践政策学センター 准教授)



2022年1月18日(火) 14:00~15:50 (13:30より入室可)

- 参加費は無料です。
- 本セミナーはオンライン (Zoom) で開催します。
- 参加には事前の申込みが必要です。
- ライブ視聴の定員は先着1000名です。

企画趣旨

東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター(Cedep)とポプラ社の共同研究「子どもと絵本・本に関する研究」プロジェクトによるオンラインセミナー「デジタル時代の子どもと絵本・本」シリーズ。

最終回となる第4回は、森口佑介先生(京都大学)を講師としてお招きし、子どもとデジタルメディアの関わりについて、デジタルデバイスの操作スキルの発達、家庭のメディア環境の影響、パンデミックによるメディア環境の変化などの観点からご講演いただきます。

また、Cedepの佐藤特任助教から、ポプラ社との共同研究の一環として実施した、家庭での幼児のデジタルメディア利用や読書の実態、保護者の意識に関する調査結果を簡単にご紹介いたします。

最後にディスカッションを通じて、これからの子どもとデジタルメディア、そして絵本・本との関係性について考えていきます。みなさまのご参加をお待ちしております。

プログラム

*プログラムは変更となる場合がございます。

司会 高橋 翠 (発達保育実践政策学センター 特任助教)

講演

「コロナ時代の子どもとデジタルメディア」

森口 佑介(京都大学大学院文学研究科 准教授)

森口 佑介



研究発表

「家庭での幼児のデジタルメディア利用および読書に関する調査」

佐藤 賢輔(発達保育実践政策学センター 特任助教)

ディスカッション

ファシリテーター 野澤祥子(発達保育実践政策学センター 准教授)



セミナーの詳細・お申し込みはこちら

<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/event/38417/>

お申し込みはお一人ずつお願いいたします。
お問い合わせについては、お返事までに数日
お時間をいただく場合がございます。

※セミナーの様子は録画配信いたします(一部プログラムを除く)。
配信のみ視聴する場合は申込みの必要はございません。
Cedepのウェブサイトから、どなたでもご覧いただけます。
※セミナーの資料は、セミナー終了後にCedepウェブサイトに
掲載する予定です(一部資料を除く)。
※録画配信および資料公開の期間は未定です。